

京都市はぐくみ推進審議会
令和5年度第1回社会環境づくり部会
次 第

令和5年7月26日
午前10時から
職員会館かもがわ 第1会議室

1 開会

2 部会員の紹介等

資料1	次期経計画策定に向けた調査について（1 本部会（社会環境づくり部会）について）
-----	---

3 議題

(1) 次期計画策定に向けた調査について

資料1	次期計画策定に向けた調査について
資料2-1	今回調査票案（家族や家庭生活のあり方に関する調査）
資料2-2	〃（ひとり親家庭に関する実態調査）
資料2-3	〃（子育て支援に関する市民ニーズ調査（小学生））
資料3-1	社会環境づくり部会対象調査
資料3-2	調査項目比較一覧表

4 閉会

(参考資料)

- 1 京都市はぐくみ推進審議会条例・施行規則・運営要綱
- 2-1 前回調査票（家族や家庭生活のあり方に関する意識調査）
- 2-2 〃（ひとり親家庭に関する実態調査）
- 2-3 〃（子育て支援に関する市民ニーズ調査（小学生））
- 3 前回調査結果
- 4 京都市はぐくみプランに基づく取組の進捗状況（令和3年度）

(社会環境づくり部会資料)

次期計画策定に向けた調査について

現在の京都市の子ども・若者に係る総合計画である「京都市はぐくみプラン」の策定に当たっては、市民の子育てに関する意識やニーズ、青少年の意識や行動、家庭の経済状況と子どもの生活習慣との相関関係等について現状を把握するため、ニーズ調査・意識調査（以下「調査」という。）を実施いたしました。

令和7年度を始期とする、次期計画を策定するに当たっても、令和5年度に調査を実施し、本市における子ども・若者支援施策や、少子化対策等の基礎資料とすることを検討しております。（令和5年6月26日「令和5年度第1回京都市はぐくみ推進審議会」においてご提案）

つきましては、本部会では所掌する内容に関して、実施予定である調査内容等につき、ご意見いただきますようお願いいたします。

1 本部会（社会環境づくり部会）について

委員構成：11名程度（特別委員含む）

所掌内容：小学生の保護者、ひとり親、ヤングケアラー、少子化、結婚、出産、ワークライフバランス

構成委員：下表のとおり（★は部会長）

種類	氏名	団体・役職名等
定数内	石垣 一也	一般社団法人京都経営者協会 理事 事務局長
定数内	石塚 かおる	京都児童養護施設長会 会長
定数内	稲川 昌実	公益社団法人京都市児童館学童連盟 会長
定数内	田中 直希	市民公募委員（大学生）
定数内	長岡 謡子	日本郵政グループ労働組合京都連絡協議会 副議長
定数内	★藤野 敦子	京都産業大学 教授
定数内	藤本 明美	特定非営利活動法人京都子育てネットワーク 理事長
特別	横井 真	社会福祉法人京都市社会福祉協議会地域支援部 部長
特別	芹澤 出	京都母子生活支援施設協議会 会長
特別	有原 克典	京都市男女共同参画推進協会 専務理事
特別	渡邊 洋子	京都市ひとり親家庭福祉連合会 副会長

2 調査の概要について

今年度秋ごろの実施を検討しております調査内容については、前回までのニーズ調査からの継続性を考慮しつつ、合計6つの調査を実施します。

「資料3」では、「前回調査との対象者や配布数等と比較」と「各調査の関係性」をまとめています。

今回の調査は、回収率の向上や回答者の負担軽減等の観点から、前回調査との比較を考慮しつつ、設問内容及び設問数の見直しを行うとともに、統計資料としての信頼性を確保できる「回収数400」を元にして、配布数を決定しています。

また、調査票の配布については、郵送を基本とし、回答方法については、回収率を担保する観点から、郵送での回答に加え、WEBでの回答も可能とします。

3 審議対象の調査について

(1) 家族や家庭生活のあり方に関する意識調査 ※資料 2-1

＜調査の考え方＞

晩婚化や少子化が進んでいる中で、「結婚に対する価値観」や「子どもの数に関する理想と現実のギャップ」、「理想の子どもを持つために必要な施策」等について、市民の考え方を知る。

なお、「ワークライフバランス」に関する設問は、現在、本市文化市民局の所管となっているため削除した。

調査対象	市内在住のおおむね 18 歳～49 歳の市民
予定配布数	500 件（WEB モニター調査）
予定設問数	17 問（現行案）
本部会で審議予定の設問	全設問

(2) ひとり親家庭実態調査 ※資料 2-2

＜調査の考え方＞

ひとり親家庭支援については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、国が示す基本方針に沿って、「京都市ひとり親家庭自立支援計画」として定めることとされている。

今般、新たな計画を検討していくにあたり、就労状況の実態や行政施策への要望等を把握するための調査を行う。

調査対象	市内在住の母子世帯及び父子世帯
予定配布数	母子世帯（1, 500 件）、父子世帯（500 件）
予定設問数	25 問（現行案）
本部会で審議予定の設問	全設問

(3) 子育て支援に関する市民ニーズ調査（小学生の保護者） ※資料 2-3

＜調査の考え方＞

幼児教育及び地域子ども・子育て支援については、「子ども・子育て支援法」に基づき、国が示す基本方針に沿って、「京都市子ども・子育て支援事業計画」として定めることとされている。

「量の見込み」及び「提供体制の確保」等を設定するとともに、「子どもの居場所」に関するニーズを知るため、調査を実施する。

調査対象	市内在住の小学生の保護者
予定配布数	1, 000 件
予定設問数	30 問（現行案）
本部会で審議予定の設問	全設問

4 今後のスケジュール（予定）

令和 5 年 7 月～8 月	各部会の開催
	調査内容の詳細（調査項目等）について意見聴取
9 月上旬～中旬	事務局にて意見集約、アンケート修正内容検討
9 月下旬	調査項目確定、部会委員へのフィードバック
11 月	調査開始
未定	取りまとめ結果の連絡（予定）

家族や家庭生活のあり方に関する意識調査

調査へのご協力のお願い

日頃より市政の推進について温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、京都市では、市内にお住まいの18歳から49歳までの方の中から無作為に選ばせていただき、家族や家庭生活のあり方に関するモニター調査を実施することとなりました。

回答は、以下二次元コードを読み取りのうえご入力いただくか、同封の用紙にご記入ください。

この調査は、皆さまの出産・結婚に関する意識やご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の少子化対策等に向けた基礎資料とするために行う、非常に重要なものです。

なお、無記名でお答えいただきますので、どなたのお答えかはわからないようになっています。

また、回答された内容はすべて統計的に処理され、目的外に使用することはございません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和5年●月

京都市長 門川大作

回答にあたってのお願い

1. このアンケートは、封筒の宛名の方ご本人がご記入ください。また、ご本人が記入できない場合は、ご家族の方が本人のお考えを聞きながらご記入ください。
2. 設問により、回答数が異なります。
3. 設問により、回答いただく方が限られています。
4. 「その他」をお選びいただいた場合は、（ ）内に具体的な内容をご回答ください。
5. アンケートの締切日は、「令和5年●月●日」となっております。
6. 同封の用紙で回答された場合は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。
7. アンケート結果は、令和6年4月以降に、市ホームページにおいて公表する予定です。

二次元コード

【問合せ先・返送先】

委託先事業者名

あなたご自身について

問1 あなたの性別と年齢をお答えください（年齢は令和5年●月1日現在）。（○は1つ）

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない () 歳

問2 お住まいの区と小学校区をご回答ください。

お住まいの区 () 区 お住まいの小学校区 () 学区

※小学校区がわからない場合は、空白で結構です。

問3 あなたはだれと一緒に暮らしていますか。（複数回答可）

- | | | |
|----------|--------|----------------------|
| 1. 一人暮らし | 2. 父親 | 3. 母親 |
| 4. 兄弟姉妹 | 5. 夫・妻 | 6. 実子・養子 |
| 7. 祖父 | 8. 祖母 | 9. 親せき |
| 10. 友人 | 11. 恋人 | 12. その他（具体的に： ） |

問4 あなたの就労形態をお答えください。（○は1つ）

- | | | |
|------------|-----------------|-----------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 契約・パート・アルバイト | 3. 派遣社員 |
| 4. 自営業主 | 5. 家族従業者 | 6. 内職・在宅就業 |
| 7. 無職・家事専業 | 8. 専門学生・大学生等 | 9. その他 () |

問5 あなたの世帯の昨年1年間（令和4年1月1日～同年12月31日）の可処分所得（実収入から税金や社会保険料等を引いたいわゆる手取り収入）はおおよそどのくらいですか。（○は1つ）

- | | | |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 0～100万円 | 2. 101万～200万円 | 3. 201万～300万円 |
| 4. 301万～400万円 | 5. 401万～500万円 | 6. 501万～600万円 |
| 7. 601万～800万円 | 8. 801万～1,000万円 | 9. 1,001万円以上 |
| 10. わからない | | |

結婚について

問6(1) あなたは結婚（入籍していないいわゆる事実婚も含みます）していますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. 結婚している | } ⇒問6(2)へ |
| 2. 結婚していたことはあるが、離（死）別した | |
| 3. 結婚していない | |

《問6(1)で「2」または「3」と答えた方にうかがいます。》

問6(2) 将来、結婚したいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. すぐにでもしたい ⇒問6(3)へ | 2. いずれはしたい ⇒問6(3)へ |
| 3. 結婚したくない ⇒問6(4)へ | |

《問6(2)で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。》

問6(3) あなたが結婚したいと思う年齢はどれですか。(○は1つ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 2. 20～24 歳 | 3. 25～29 歳 | 4. 30～34 歳 |
| 5. 35～39 歳 | 6. 40～44 歳 | 7. 45 歳以上 | 8. わからない |

《問6(2)で「3」と答えた方にうかがいます。》

問6(4) 結婚したくない理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. まだ若いから | 2. 必要性を感じないから |
| 3. 仕事に集中したいから | 4. 趣味に集中したいから |
| 5. 独身生活の方が気楽で自由だから | 6. 結婚したい人にめぐり逢えないから |
| 7. 人との付き合いが苦手だから | 8. 周囲の同意が得られない(と思う)から |
| 9. 結婚資金がないから | 10. 結婚後の経済的な生活基盤に不安があるから |
| 11. 前回の結婚でもう十分だから | 12. 自らが望む形態の結婚制度がないから |
| 13. その他 () | |

問7 家族や家庭に関する次のような考え方について、どう思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう 思わない	わから ない
(1)成人したら早く親元から自立する方がよい	1	2	3	4	5
(2)恋愛や交際の経験は大切だ	1	2	3	4	5
(3)1人で暮らすより配偶者やパートナーがいたほうがよい	1	2	3	4	5
(4)子供がいると生活が楽しく豊かになる	1	2	3	4	5
(5)子供を持つ時期は早い方がよい	1	2	3	4	5
(6)男性は家事や育児に積極的に参加すべきである	1	2	3	4	5
(7)女性は結婚・出産した後も仕事をすべきである	1	2	3	4	5
(8)将来を考えてお金を管理することは大切だ	1	2	3	4	5
(9)結婚や子どもを持つ年齢、子どもの成長などを考えて人生設計を立てることは大切だ	1	2	3	4	5
(10)定時に仕事を終わらせて、家族との時間を大切にすることが望ましい	1	2	3	4	5

出産について

問8 あなたは現在、妊娠中のお子さまも含めて何人のお子さまがいますか。4人以上の場合は（ ）内に具体的な人数をご記入ください。（○は1つ）

- | | | |
|-------------|------------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人以上（ ）人 | 5. 子どもはいない | |

問9 あなたは何人のお子さまを持つ予定ですか。4人以上の場合は（ ）内に具体的な人数をご記入ください。（○は1つ）

- | | | |
|-------------|--------------------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人以上（ ）人 | 5. 子どもはいらない（予定はない） | |

問10 あなたが、できれば持ちたい「理想」の子ども数は何人ですか。4人以上の場合は（ ）内に具体的な人数をご記入ください。（○は1つ）

- | | | |
|-------------|---------------|----------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人以上（ ）人 | 5. 多ければ多い方がいい | 6. ほしくない |

問11 現実にいる子どもの数、もしくは持とうと予定している子どもの数は理想と比べていかがですか。（○は1つ）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 多い | 2. 同じ | 3. 少ない |
|-------|-------|--------|

《問9で「5. 子どもはいらない（予定はない）」または問10で「6. ほしくない」と答えた方にうかがいます。》

問12 子どもを持たない理由をお答えください。（○は3つまで）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 結婚するつもりがないから | 2. 仕事や趣味を優先したいから |
| 3. 妊娠・出産が大変だから | 4. 育児が大変だから |
| 5. 育児と仕事の両立が困難だから | 6. 子どもが好きではないから |
| 7. 健康上の理由で妊娠・出産が困難だから | 8. 出産・育児・教育にお金がかかるから |
| 9. 夫婦の生活を大切にしたいから | 10. パートナーが子どもをほしがらないから |
| 11. その他（ ） | |

《問11で「3. 少ない」と答えた方にうかがいます。》

問13 子どもの人数が実際には理想より少なくなりそうな理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 育児が大変だから | 2. 育児に家族の協力が得られないから |
| 3. 健康上の理由で妊娠・出産が困難だから | |
| 4. 保育園（所）や学童保育など子育て支援施策が不十分だから | |
| 5. 出産・育児・教育にお金がかかるから | 6. 自然環境・社会環境が良くないから |
| 7. 定年退職までに子どもが成人してほしいから | 8. パートナーが子どもをほしがらないから |
| 9. その他（ ） | |

少子化について

問 14 以下のそれぞれの取組・施策について、少子化対策として効果があると思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

	かなり 効果があ る	少しは 効果があ る	あまり 効果はな い	まったく 効果はな い	わからな い
① 男女の出会いの場づくりの支援	1	2	3	4	5
② 不妊治療・妊娠・出産・健診に係る費用の負担軽減	1	2	3	4	5
③ 出産施設の受け入れ態勢の充実	1	2	3	4	5
④ 育児休業制度の充実	1	2	3	4	5
⑤ 育児・家事に関する家族等のバックアップ	1	2	3	4	5
⑥ 入所しやすく利用しやすい保育・学童保育施設	1	2	3	4	5
⑦ 職場内保育施設の整備	1	2	3	4	5
⑧ 長時間保育の実施や一時預かり施設の充実	1	2	3	4	5
⑨ 保育料や教育費用、医療費等、子育てに係る費用の負担軽減	1	2	3	4	5
⑩ 子どもの安心安全な活動場所・遊び場の確保	1	2	3	4	5
⑪ ワークライフバランスへの配慮など職場における理解や支援	1	2	3	4	5
⑫ 地域や社会全体での子育ての応援体制	1	2	3	4	5
⑬ 障害、貧困、ひとり親などさまざまな家庭への支援	1	2	3	4	5
⑭ 子育てサークルなどの交流・相談場所の充実	1	2	3	4	5
⑮ 学校教育の充実	1	2	3	4	5
⑯ 安価で良好な住宅の供給	1	2	3	4	5
⑰ その他 ()	1	2	3	4	5

(自由記述) その他、本アンケートに関することでご意見がございましたらご記入ください。



アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました！

ひとり親家庭に関する実態調査

調査へのご協力をお願い

日頃より市政の推進について温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
このたび、京都市では、本市にお住まいのひとり親家庭の福祉施策の充実を図ることを目的とし、対象者を無作為に抽出し、アンケート調査を実施することとなりました。

回答は、以下二次元コードを読み取りのうえご入力いただくか、同封の用紙にご記入ください。

この調査は、今後の京都市のひとり親家庭への支援施策の検討に向けた基礎資料とするために行う、非常に重要なものです。

本調査では、あなたご自身のことなど、立ち入ったこともいくつかお聞きしておりますので、答えたくない質問については、ご回答いただかなくても構いません。

なお、無記名でご回答いただきますので、どなたのご回答かはわからないようになっています。

また、回答された内容はすべて統計的に処理され、目的外に使用することはありません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和 5 年 ● 月

京都市長 門川大作

回答にあたってのお願い

1. このアンケートは、ひとり親家庭の皆様を対象としています。ひとり親家庭の方は、最後の質問までご回答ください。

※令和 5 年 ● 月 1 日時点のデータをもとに、無作為に抽出しております。

ひとり親家庭ではないご家庭が含まれている場合があります。

その場合は、問 1 のみをご回答（問 2 以降は回答不要）ください。

2. 設問により、回答数が異なります。
3. 設問により、回答いただく方が限られています。
4. 「その他」をお選びいただいた場合は、（ ）内に具体的な内容をご回答ください。
5. アンケートの締切日は、「令和 5 年 ● 月 ● 日」となっております。
6. 同封の用紙で回答された場合は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。
7. アンケート結果は、令和 6 年 4 月以降に、市ホームページにおいて公表する予定です。

二次元コード

【問合せ先・返送先】

委託先事業者名

問1 あなたのご家庭は「母子家庭」または「父子家庭」に該当しますか。下欄の説明を参考にご回答ください。(○は1つ)。また、あなたの生年月を回答ください(令和5年●月1日現在)。

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 母子家庭 | 昭和・平成()年()月生 |
| 2. 父子家庭 | 昭和・平成()年()月生 |
| 3. 該当しない | |

※母子家庭または父子家庭(以下「ひとり親家庭」という。)について

「ひとり親家庭」とは、現に配偶者がなく、20歳未満の子どもを育てている家庭をいいます。

- ・死別、離婚、未婚など、現に配偶者のない方
 - ・配偶者の生死不明、家出などで、配偶者に遺棄されている方
- などが該当します。

ただし、婚姻しておらず、事実上の婚姻関係にある場合は「ひとり親家庭」とはしません。また、単身赴任、出稼ぎ、子どもの就学の都合などによる一時別居も「ひとり親家庭」とはしません。

※ひとり親家庭でない方は、これで調査は終わりです。

ひとり親家庭の方は、引き続き下の問2から最後の質問までご回答ください。

あなたご自身のことや世帯・家庭の状況について

問2 あなたのお子さま(令和5年●月1日現在で20歳未満)は、次のいずれに当てはまりますか。該当する番号すべてに○を付け、右欄の同居、別居別の人数をご回答ください。(複数回答可)

子ども	同居	別居
合計	人	人
1. 乳児(0歳児)	人	人
2. 1歳～2歳児	人	人
3. 3歳～小学校入学前	人	人
4. 小学校1年～3年生	人	人
5. 小学校4年～6年生	人	人
6. 中学生	人	人
7. 高校生	人	人
8. 短大生・高専生	人	人
9. 大学生	人	人
10. 専門学校生・その他の学生	人	人
11. 仕事をしている子ども	人	人
12. 卒業した無職の子ども	人	人
13. その他()	人	人

問3 世帯の人数(①～⑤は、ご自分や問2で回答したお子さまは除く。)をご回答ください。

①あなたの 父母	②あなたの 兄弟姉妹	③あなたの 祖父母	④20歳以上の 子ども	⑤その他	⑥ご自分と問2の同居の お子さまを含む合計人数
人	人	人	人	人	人

現在の仕事について

問4(1) あなたは現在、収入を伴う仕事をしていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 1つの仕事だけをしている | } ⇒問4(2)、(3)、(4)へ |
| 2. 2つ以上の仕事をしています | |
| 3. 仕事をしていない | ⇒問5へ |

問4(2) あなたの就労形態についてご回答ください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-----------------|------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 契約・パート・アルバイト | 3. 派遣社員 |
| 4. 自営業主 | 5. 家族従業者 | 6. 内職・在宅就業 |
| 7. その他 (| |) |

問4(3) あなたの普段の平均的な勤務時間（残業が恒常的になっている方はその時間も含む）をご回答ください。(○は1つ)。定時制の方は、勤務時間と帰宅時間についてご回答ください。

※「18 時頃」のように 24 時間制

- | | |
|----------------|-------------------------------------|
| 1. 定時制 | → ①勤務時間：() 時 () 分 ～ () 時 () 分まで |
| | → ②帰宅時間：() 時 () 分頃 |
| 2. 交代制のため一定しない | |

問4(4) あなたの仕事上の悩みについてご回答ください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 収入が少ない | 2. 労働時間が合わない |
| 3. 職務内容が合わない | 4. 経験や能力が発揮できない |
| 5. 休日が少ない・自由に取れない | 6. 通勤が遠い |
| 7. 社会保険がないまたは不十分 | 8. 身分が安定していない |
| 9. 職場環境（人間関係）になじめない | 10. 健康がすぐれない |
| 11. 子どもの世話・家事等との両立が困難 | 12. その他 () |

《現在、収入を伴う仕事をしていない方にうかがいます。》

問5 その理由は何ですか。(○は3つまで)

- | |
|----------------------|
| 1. 子どもの世話をしてくれる人がいない |
| 2. 病気で働けない |
| 3. 求職中 |
| 4. 職業訓練を受けたり技術習得中 |
| 5. 家族の世話をするため仕事につけない |
| 6. 収入面で条件の合う仕事がない |
| 7. 勤務時間の面で条件の合う仕事がない |
| 8. 年齢的に条件の合う仕事がない |
| 9. その他 () |

あなたがお持ちの資格や技能について

問6 ①現在持っている資格や技能などがありますか。また、そのうち仕事（就職）に役立っている技能や資格はありますか。（複数回答可）

②今後取りたいと思っている資格や技能などがありますか。（○は主なもの3つまで）

	①持っている 資格など	うち仕事（就職）に 役立っている資格	②取りたい 資格など
1. 看護師・保健師	1	1	1
2. 栄養士・管理栄養士	2	2	2
3. 調理師	3	3	3
4. 製菓衛生師	4	4	4
5. 美容師・理容師	5	5	5
6. 保育士・幼稚園教諭	6	6	6
7. パソコン	7	7	7
8. 簿記・速記	8	8	8
9. 社会福祉士	9	9	9
10. 介護初任者	10	10	10
11. 介護福祉士	11	11	11
12. 医療事務	12	12	12
13. 歯科衛生士・歯科技工士	13	13	13
14. 理学療法士・作業療法士	14	14	14
15. 大型自動車免許	15	15	15
16. 大型・普通第二種免許	16	16	16
17. 言語聴覚士	17	17	17
18. 視能訓練士	18	18	18
19. その他（ ）	19	19	19
20. その他（ ）	20	20	20
21. その他（ ）	21	21	21
22. 特になし	22	22	22

あなたの世帯の収入状況・生活費について

問7 ①あなたの世帯の収入で、最も収入の多いものをご回答ください。（○は1つ）

②それ以外に収入がある場合、その収入をご回答ください。（複数回答可）

	①最も収入の多いもの	②それ以外
1. あなたの仕事の収入	1	1
2. 子どもの仕事の収入	2	2
3. その他の家族や同居人の収入	3	3
4. 別居している親や他の家族からの援助	4	4
5. 財産収入（預金利子、不動産収入）	5	5
6. 年金・労災などの収入	6	6
7. 離別した配偶者からの養育費や援助	7	7
8. 児童扶養手当（特別児童扶養手当を含む）	8	8
9. 児童手当	9	9
10. 預金の引出し	10	10
11. 生活保護費	11	11
12. その他（ ）	12	12

※「あなたの世帯」とは、あなたと住居及び生計を共にしている世帯員すべてをいいます。

お子さまの育てや教育について

《離婚された方にうかがいます。》

問8 あなたは、離婚した配偶者と「養育費」に関する取り決めをしましたか。(○は1つ)

1. 文書で取り決めをしている
(判決、調停、審判など裁判所における取決め、強制執行認諾条項付きの公正証書) ⇒問9(1)へ
2. 文書で取り決めをしている(その他の文書) ⇒問9(1)へ
3. 文書以外で取り決めをしている ⇒問9(1)へ
4. 取り決めをしていない ⇒問10へ

《養育費に関する取り決めをした方にうかがいます。》

問9(1) 支払いは取り決めどおりに行われていますか。(○は1つ)

1. 支払われている ⇒問9(2)へ
2. 支払われたり、支払われなかったりしている ⇒問9(2)へ
3. 支払われていない ⇒問10へ
4. 受け取りは終わった ⇒問10へ

《問9(1)で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。》

問9(2) 養育費の月額と対象となるお子さまの人数をご回答ください。(○は1つ)。

1. 月額 約 () 円 対象となるお子さまの人数 () 人
2. 決まっていない

問10 あなたは、離婚した配偶者と「面会交流」に関する取り決めをしましたか。(○は1つ)

1. 文書で取り決めをしている(調停、審判など裁判所における取決め) ⇒問11(1)へ
2. 文書で取り決めをしている(その他の文書) ⇒問11(1)へ
3. 文書以外で取り決めをしている ⇒問11(1)へ
4. 取り決めをしていない ⇒問12へ

《面会交流に関する取り決めをした方にうかがいます。》

問11(1) 面会交流の状況についてご回答ください。(○は1つ)

1. 現在、面会交流を行っている ⇒問11(2)へ
2. 過去に行ったことがあるが、現在は行っていない ⇒問11(2)へ
3. 面会交流を行っていない ⇒問12へ

《問11(1)で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。》

問11(2) 面会交流の頻度についてご回答ください。(○は1つ)

1. 月2回以上
2. 月1回程度
3. 2～3か月に1回
4. 4～6か月に1回
5. 長期休暇中
6. その都度協議して決める
7. その他 ()

問12 お子さまについて、現在どのようなことで悩みをお持ちですか。(複数回答可)

1. 今のところ悩みはない
2. 育児
3. 教育・進学・学習の遅れ
4. しつけ
5. 会話が少ない
6. 預け先がない
7. 病気
8. 衣服・身の回り
9. 食事・栄養
10. 友人関係
11. いじめ
12. 不登校
13. 非行化
14. 就職
15. その他 ()

日頃の悩みや相談のことについて

問 13 あなたが、ひとり親家庭になった当時、困ったことは何ですか。また、現在困っていることがありますか。(○はそれぞれいくつでも)

	①当 時	②現 在
1. 子どもの養育・教育	1	1
2. 家事	2	2
3. 就職や仕事	3	3
4. 住居	4	4
5. 病気や医療	5	5
6. 相談相手がいないこと	6	6
7. 勤務先や近所との付き合い	7	7
8. 家族や親戚との付き合い	8	8
9. 異性との付き合い・再婚のこと	9	9
10. 老後のこと	10	10
11. 経済的なこと	11	11
12. ひとり親家庭に対する差別や偏見	12	12
13. その他 ()	13	13
14. 困っていることはない	14	14

現在行われている福祉施策等について

《京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすについてうかがいます。》

京都市ひとり親家庭支援センターゆめあす（以下「ゆめあす」という。）は、京都市が、ひとり親家庭の相談や交流をはじめ、自立に向けた支援事業に総合的に取り組む拠点として設置している施設です。

問 14(1) ゆめあすを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問 14(2) ゆめあすの事業を知っていたり、これまでに利用したりしたことがありますか。また興味がありますか。(○はそれぞれいくつでも)

	知っている	これまでに 利用したこと がある	興味がある
1. 就業の相談	1	1	1
2. 仕事に役立つセミナー（就職準備セミナー）	2	2	2
3. 自立支援プログラム（ハローワークと連携しつつ、自立支援計画に沿った自立、就職支援を行う）	3	3	3
4. パソコン講習会	4	4	4
5. パソコン自習支援（ゆめあすのパソコンを使用し、自習等を行う）	5	5	5
6. 養育費・子どもとの面会交流などの相談	6	6	6
7. 「6」以外の無料法律相談	7	7	7
8. 日常生活の相談	8	8	8
9. 親と子の交流会（バーベキュー等）	9	9	9
10. 生活に役立つセミナー（育児、クッキング、健康づくりに関する講習等）	10	10	10
11. mama*cafe（お母さんの交流会）	11	11	11
12. 着物の貸出し	12	12	12

問 14(3) ゆめあすでの、ひとり親家庭の方のみを対象としたイベントや、参加者同士での情報交換や意見交換ができる場に参加したいですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1. 参加したい | 2. 母子(父子)家庭だけが対象なら参加したい |
| 3. 参加したくない | 4. わからない |

「問 14(3)で「3」または「4」と答えた方にうかがいます。」

問 14(4) 参加したくない、わからない理由についてご回答ください。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 参加する時間がない | 2. 参加する必要性を感じない |
| 3. 参加するのが面倒 | 4. 自分の家庭の事情を他人に知られたくない |
| 5. 場所が遠い | 6. その他 () |

行政施策について

問 15 あなたが生活で、最も重要だと考えていること(価値観)は何ですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------------------------|-------------------|----------------|
| 1. 仕事や就労 | 2. 経済的な豊かさ | 3. 子育てや子どもへの教育 |
| 4. 家族と過ごす時間 | 5. 友人など家族以外の人との交流 | |
| 6. 自分のために使う時間(趣味や自己研さんのための時間等) | 7. 自分や家族の健康 | |
| 8. 地域や社会に貢献する活動 | 9. その他 () | 10. 特にない |

問 16 ひとり親家庭の自立・安定を図るため、市や国に要望したいことは何ですか。(複数回答可)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. ひとり親家庭に対する偏見のない世の中をつくる |
| 2. 職業訓練の場や働く機会を増やすなど安定的な就業の支援を充実する |
| 3. 市営住宅などの公営住宅を増やすなど居住の確保がしやすい環境を整備する |
| 4. 健康診断や保健相談・指導を充実する |
| 5. 医療や介護サービスを充実する |
| 6. 保育園(所)を整備する |
| 7. 学童保育の場を増やす |
| 8. 生活上の悩みの相談窓口を充実する |
| 9. 学習や教養などを身に付ける機会を増やす |
| 10. スポーツやレクリエーションに参加できる機会を増やす |
| 11. いろいろな施設や制度のPRを充実する |
| 12. 民間ボランティアや社会福祉団体を育成する |
| 13. 年金・手当など経済的支援を充実する |
| 14. 子どもの居場所づくりや学習支援 |
| 15. 養育費確保のためのアドバイス |
| 16. その他 () |



問 17 問 16 で○をつけた選択肢について、ご希望やご意見などがありましたら、ご回答ください。

選択肢番号	ご希望やご意見など

アンケートはこれで終わります。ご協力ありがとうございました！

子育て支援に関する市民ニーズ調査 【小学生の保護者用】

調査へのご協力をお願い

日頃より市政の推進について温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、京都市では、子育て支援施策をさらに推進していくため、小学校のお子さまがおられるご家庭の中から無作為に選ばせていただき、アンケート調査を実施することとなりました。

回答は、以下二次元コードを読み取りのうえご入力いただくか、同封の用紙にご記入ください。

この調査は、皆さまの子育ての状況や子どもや子育て支援に関するご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の子育て支援施策の充実に向けた基礎資料とするために行う、非常に重要なものです。

なお、無記名でご回答いただきますので、どなたのご回答かはわからないようになっています。

また、回答された内容はすべて統計的に処理され、目的外に使用することはございません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和 5 年 ● 月

京都市長 門川大作

回答にあたってのお願い

1. このアンケートは、封筒の宛名のお子さまの保護者の方がご回答ください。
2. 注意書きがある場合を除き、封筒の宛名のお子さまについてご回答ください。
3. 設問により、回答数が異なります。
4. 設問により、回答いただく方が限られています。
5. 「その他」をお選びいただいた場合は、（ ）内に具体的な内容をご回答ください。
6. アンケートの締切日は、「令和 5 年 ● 月 ● 日」となっております。
7. 同封の用紙で回答された場合は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。
8. アンケート結果は、令和 6 年 4 月以降に、市ホームページにおいて公表する予定です。

二次元コード

【問合せ先・返送先】

委託先事業者名

お子さまとご家族の状況について

問1 宛名のお子さまの生年月をご回答ください。

平成・令和（ ）年（ ）月生まれ

問2 お住まいの区と小学校区をご回答ください。

お住まいの区（ ）区 お住まいの小学校区（ ）学区

※小学校区がわからない場合は、空白で結構です。

問3 家族の人数（ご自身や宛名のお子さまも含む。）をご回答ください。

家族の人数	お子さまの人数		
	小学校入学前	小学生	中学生以上
人	人	人	人
	末子の生年月 平成・令和（ ）年（ ）月		

問4 この調査票を回答されている方はどなたですか（宛名のお子さまからみた関係）。（○は1つ）

1. 父 2. 母 3. その他（ ）

問5(1) 宛名のお子さまとの同居・近居の状況についてご回答ください（宛名のお子さまからみた関係）。（複数回答可）

- | | | |
|----------|-----------------|-----------------|
| 1. 父母と同居 | 2. 父と同居(ひとり親家庭) | 3. 母と同居(ひとり親家庭) |
| 4. 祖父と同居 | 5. 祖母と同居 | 6. 祖父と近居 |
| 7. 祖母と近居 | 8. その他（ ） | |

※「近居」は、概ね徒歩30分以内で行き来できる範囲。

問5(2) 宛名のお子さまの父母の年齢をご回答ください。（令和5年●月●日現在）

父	母
【母子家庭の場合は記載不要です。以降の父親の方への質問も同様です。】	【父子家庭の場合は記載不要です。以降の母親の方への質問も同様です。】
（ ）歳	（ ）歳

問6 同居・近居のご家族の中に、傷病等により看護が必要な方や、障害等により介護・支援が必要な方はおられますか（続柄は宛名のお子さまからみた関係）。（複数回答可）

- | | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|------------|------|
| 1. いない | 2. 本人 | 3. 父 | 4. 母 | 5. 兄 | 6. 姉 |
| 7. 弟 | 8. 妹 | 9. 祖父 | 10. 祖母 | 11. その他（ ） | |

問7 あなたの世帯の昨年1年間（令和4年1月1日～同年12月31日）の可処分所得（実収入から税金や社会保険料等を引いたいわゆる手取り収入）はおおよそどのくらいですか。（○は1つ）

- | | | |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 0～100万円 | 2. 101万～200万円 | 3. 201万～300万円 |
| 4. 301万～400万円 | 5. 401万～500万円 | 6. 501万～600万円 |
| 7. 601万～800万円 | 8. 801万～1,000万円 | 9. 1,001万円以上 |

問8 世帯のお子さま全員の子育てについて、1か月にどのくらいの費用がかかりますか。

(複数回答可)。おおよその金額をご回答ください(幼稚園の就園奨励費や子ども医療費支給制度による補助を受けている場合は、補助を受けた金額を除き、実際に負担した額)。

1. 幼稚園や保育施設等	⇒約	万	千円/月額
2. 学校(給食費、授業料、教材費等)	⇒約	万	千円/月額
3. 習い事や塾	⇒約	万	千円/月額
4. 学童クラブ事業等	⇒約	万	千円/月額
5. 療育施設(児童発達支援、放課後等デイサービス等)	⇒約	万	千円/月額
6. 医療	⇒約	万	千円/月額
7. その他()	⇒約	万	千円/月額

問9 日頃、お子さまを預けられる人についてご回答ください。(複数回答可)。また、日常的に預けられている場合は、日数や時間帯をご回答ください(「9時~18時」のように24時間制で)。

1. 日常的に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる
週()日 預けている ()時()分 から ()時()分 まで
2. 緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
週()日 預けている ()時()分 から ()時()分 まで
4. 緊急時等に子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問10 宛名のお子さまの育児や家事等に主に関わっている方はどなたですか。(複数回答可)

	父	母	祖父	祖母	子ども自身でできる	その他
① 洗濯をする	1	2	3	4	5	6()
② 食料品等の日常的な買い物をする	1	2	3	4	5	6()
③ 家族や子どもの食事をつくる	1	2	3	4	5	6()
④ 子どもに食事を食べさせる	1	2	3	4	5	6()
⑤ 子どもを風呂に入れる	1	2	3	4	5	6()
⑥ 子どもと遊ぶ	1	2	3	4	5	6()
⑦ 子どもの衣類を替える	1	2	3	4	5	6()
⑧ 学童クラブ・放課後等デイサービス等や習い事、塾等の送り迎えをする	1	2	3	4	5	6()
⑨ 子どもを寝かしつける	1	2	3	4	5	6()
⑩ 子どもをしつける	1	2	3	4	5	6()
⑪ 子どもに本を読み聞かせる	1	2	3	4	5	6()
⑫ 子どもの宿題や勉強を見る	1	2	3	4	5	6()
⑬ 予防接種や健診に連れて行く	1	2	3	4	5	6()
⑭ 子どもが病気の際に看病したり病院に連れて行ったりする	1	2	3	4	5	6()
⑮ 子ども会や子育てサークル、町内会や地蔵盆等の子どもに関する地域活動に参加する	1	2	3	4	5	6()

お子さまのお父さん、お母さんの就労状況について

問 11(1) 父親・母親それぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む。）について、「1～5」の中からお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

就労している方は、〔 〕に数字（時刻の場合は「18 時頃」のように 24 時間制で）をご回答ください。

就労時間については、30 分以上の端数は切上げ、30 分未満は切下げてご回答ください。

例：1 日の就労時間が 6 時間 30 分の場合→「7 時間」と回答

1 日の就労時間が 6 時間 29 分の場合→「6 時間」と回答

※「フルタイム」とは、1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労をいいます。

父	母
1. 就労中（フルタイム） → 1 週あたりの平均の就労日数・時間、働いている日の平均的な家を出る時間と帰宅時間 1 週あたり [] 日 1 日あたり [] 時間 家を出る時間 [] 時頃 帰宅時間 [] 時頃	1. 就労中（フルタイム） → 1 週あたりの平均の就労日数・時間、働いている日の平均的な家を出る時間と帰宅時間 1 週あたり [] 日 1 日あたり [] 時間 家を出る時間 [] 時頃 帰宅時間 [] 時頃
2. 就労中（フルタイム）だが育休・介護休業中	2. 就労中（フルタイム）だが育休・介護休業中
3. 就労中（パートタイム、アルバイト等） → 1 週あたりの平均の就労日数・時間、働いている日の平均的な家を出る時間と帰宅時間 1 週あたり [] 日 1 日あたり [] 時間 家を出る時間 [] 時頃 帰宅時間 [] 時頃	3. 就労中（パートタイム、アルバイト等） → 1 週あたりの平均の就労日数・時間、働いている日の平均的な家を出る時間と帰宅時間 1 週あたり [] 日 1 日あたり [] 時間 家を出る時間 [] 時頃 帰宅時間 [] 時頃
4. 就労中（パートタイム、アルバイト等）だが育休・介護休業中	4. 就労中（パートタイム、アルバイト等）だが育休・介護休業中
5. 現在就労していない ⇒ 問 12(3)、(4)へ	5. 現在就労していない ⇒ 問 12(3)、(4)へ

《問 11(1) で「1～4」と答えた方にうかがいます。》

問 11(2) フルタイムまたはパートタイム等への転換希望はありますか。（○はそれぞれ 1 つずつ）

	父	母
① フルタイムへの転換を希望している	1	1
② フルタイムへの転換を希望しているが転換できる見込みはない	2	2
③ パートタイム、アルバイト等への転換を希望している	3	3
④ 現在の就労を継続したい	4	4
⑤ 就労をやめたい	5	5

《問 11(1)で「5」と答えた方にうかがいます。》

問 11(3) 現在就労していない主な理由は何ですか。(○はそれぞれ1つずつ)

	父	母
① 配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため	1	1
② 子育てのため	2	2
③ 家族・親族等の看護・介護のため	3	3
④ 健康上の問題があるため	4	4
⑤ 家族の理解が得られないため	5	5
⑥ 条件に合った仕事が見つからないため	6	6
⑦ その他 (() 内に理由を回答)	7 ()	7 ()

《問 11(1)で「5」と答えた方にうかがいます。》

問 11(4) 現在就労していない方は今後、就労を希望していますか。(○はそれぞれ1つずつ)

あわせて、[] に数字をご回答ください。

父	母
1. 就労は希望していない	1. 就労は希望していない
2. 1年より先、末子が [] 歳ぐらいになったら就労したい	2. 1年より先、末子が [] 歳ぐらいになったら就労したい
3. 看護、介護等が必要なくなれば就労したい	3. 看護、介護等が必要なくなれば就労したい
4. 1年以内に就労したい	4. 1年以内に就労したい
→ (「2～4」の場合) 希望する就労形態 { ① フルタイム ② パートタイム、アルバイト等 1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間	→ (「2～4」の場合) 希望する就労形態 { ① フルタイム ② パートタイム、アルバイト等 1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間

お子さまの病気・病後時の対応についてうかがいます

問 12(1) この1年間に、宛名のお子さまが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありましたか。(○は1つ)

1. あった ⇒問 12(2)へ
 2. なかった ⇒問 13(1)へ

《問 12(1)で「1」と答えた方にうかがいます。》

問 12(2) この1年間の対処方法についてお答えください。(複数回答可)

また、それぞれの日数をご記入ください。

- | | | |
|-----------------------|-------|-------------|
| 1. 父が仕事を休んだ | () 日 | } ⇒問 12(3)へ |
| 2. 母が仕事を休んだ | () 日 | |
| 3. 親族・知人(同居者を含む。)に預けた | () 日 | |
| 4. 子どもを仕事に同行させた | () 日 | |
| 5. 病児・病後児保育事業を利用した | () 日 | } ⇒問 12(3)へ |
| 6. ベビーシッターを利用した | () 日 | |
| 7. ファミリーサポート事業を利用した | () 日 | |
| 8. その他 () () 日 | () 日 | |
| 9. 就労していない母または父がみた | () 日 | ⇒問 13(1)へ |

＜問 12 (2) で「1～4」と答えた方にうかがいます。＞

問 12 (3) その際、できれば病児・病後児保育事業等を利用したいと思いましたが。(○は1つ)
また利用したい日数についてご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育事業等を利用したい → () 日 ⇒問 12 (4)、(5) へ
2. できれば家庭等で面倒をみてあげたい (利用したいと思わない)

＜問 12 (3) で「1」と答えた方にうかがいます。＞

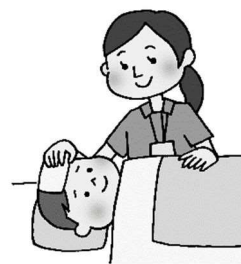
問 12 (4) 病気または病後の子どもを預ける場合、どのような事業を希望しますか。(複数回答可)

1. 医療機関に併設した専用スペースで子どもを保育する事業
2. 看護師、保育士等1名が子どもの居宅を訪問し、子どもを保育する事業
3. 地域住民が子どもの居宅等の身近な場所で、子どもを預かる事業 (例：ファミリーサポート事業)
4. その他 ()
5. どのような事業でもよい

＜問 12 (3) で「1」と答えた方にうかがいます。＞

問 12 (5) 病児・病後児保育事業等を利用したいと思っていたのに、実際に利用しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

1. 父母のいずれかが仕事を休むことができた
2. 親族・知人に預けることができた
3. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
4. 事業実施施設に空きがなかった
5. 自宅や職場の近くに事業実施施設がない
6. 事業の実施時間 (原則平日の8時～18時) が合わない
7. 利用料がかかる・高い
8. 事業の質に不安がある
9. 事業の利用方法や事業実施施設がわからない
10. そのような事業があることを知らなかった
11. その他 ()



お子さまの宿泊を伴わない日中の一時預かりについて

問 13 宛名のお子さまについて、この 1 年間に、宿泊を伴わない日中の一時預かりを利用したことがありますか。(複数回答可)。利用したことがある場合は、() 内にそれぞれの日数(半日程度でも 1 日とみなします)をご回答ください。

- | | | |
|--------------------------------|-------|-------------|
| 1. 親族・知人(同居者を含む。)に預けた | () 日 | } ⇒問 14(1)へ |
| 2. 子育て支援短期利用事業(トワイライトステイ)を利用した | () 日 | |
| 3. ファミリーサポート事業を利用した | () 日 | |
| 4. 認可外保育施設を利用した | () 日 | |
| 5. ベビーシッターを利用した | () 日 | |
| 6. その他 () () 日 | | |
| 7. 利用していない ⇒問 13(2)へ | | |

《問 13(1)で「6」と答えた方にうかがいます。》

問 13(2) 現在利用していない理由は何ですか。(複数回答可)

1. 特に利用する必要がない
2. 事業実施施設に空きがない
3. 利用したい時間帯と事業の実施時間が合わない
4. 自宅や職場の近くに事業実施施設がない
5. どこで実施しているかわからない
6. 利用料がかかる・高い
7. 事業の質に不安がある
8. 事業の対象者や利用方法(手続き等)がわからない
9. そのような事業があることを知らなかった
10. その他 ()

問 14(1) この 1 年間に、私用、親の通院、不定期の就労等の理由により、宛名のお子さまを日中一時的に預かる事業を利用したいと思ったことはありますか。(○は 1 つ)

利用を希望した場合は、年間の希望日数とその理由別の希望日数(半日程度でも 1 日とみなします)を()内にご回答ください。

- | | | |
|------------------------|-----------------------------------|-----------|
| 1. 利用希望があった | 年間 () 日 | ⇒問 14(2)へ |
| | (理由別) | |
| | ① 私用、リフレッシュ目的 | () 日 |
| | ② 冠婚葬祭、兄弟姉妹の学校行事、
保護者や兄弟姉妹の病気等 | () 日 |
| | ③ 不定期の就労 | () 日 |
| | ④ その他 () () 日 | |
| 2. 利用希望はなかった ⇒問 15(1)へ | | |

《問 14(1)で「1」と答えた方にうかがいます。》

問 14(2) 日中に一時的にお子さまを預ける場合に利用したい事業はどれですか。(複数回答可)

1. 児童養護施設等で、子どもを預かる事業
2. 児童館・学童保育所等で、子どもを預かる事業
3. 地域住民が身近な場所で、子どもを預かる事業(例：ファミリーサポート事業)
4. その他 ()
5. どのような事業でもよい

お子さまの宿泊を伴う一時預かりについて

問 15(1) 宛名のお子さまについて、この1年間に、泊まりがけで家族以外に預けようとしたこと（預け先が見つからなかった場合を含む。）はありましたか。（○は1つ）

1. あった ⇒問 15(2)へ 2. なかった ⇒問 16へ

《問 15(1)で「1」と答えた方にうかがいます。》

問 15(2) この1年間の対処方法とそれぞれの泊数をご回答ください。（複数回答可）

- | | |
|---|-----------|
| 1. 親族・知人（同居者を含む。）に預けた（ ）泊 | ⇒問 15(3)へ |
| 2. ショートステイ事業を利用した（ ）泊 | } ⇒問 16へ |
| 3. 認可外保育施設を利用した（ ）泊 | |
| 4. ベビーシッターを利用した（ ）泊 | |
| 5. 仕方なく子どもを同行させた（ ）泊 | |
| 6. その他（ ）（ ）泊 | |

《問 15(2)で「1」と答えた方にうかがいます。》

問 15(3) その際は預かってもらいやすい状況でしたか。（○は1つ）

1. 預かってもらいやすかった（特に預かってもらいにくくはなかった）
 2. どちらかというと、預かってもらいにくかった
 3. とても預かってもらいにくかった

子育て支援・相談などについて

問 16 宛名のお子さまを育てていて、日頃不安に感じていることはありますか。（○はそれぞれ1つずつ）

	不安ではない	あまり不安ではない	どちらともいえない	少し不安である	不安である
① 子どものしつけ	1	2	3	4	5
② 子どもの教育	1	2	3	4	5
③ 子どもの教育費	1	2	3	4	5
④ 子どもの遊び	1	2	3	4	5
⑤ 子どもを遊ばせることができる場所	1	2	3	4	5
⑥ 子どもの友達付き合い	1	2	3	4	5
⑦ 子どもを預けられる施設や条件	1	2	3	4	5
⑧ 子どもの食事や栄養	1	2	3	4	5
⑨ 子どもの病気や発育	1	2	3	4	5
⑩ 子どもの医療費	1	2	3	4	5
⑪ 子どもの将来	1	2	3	4	5
⑫ 子どもと接する時間	1	2	3	4	5
⑬ 家族の中での子育て観	1	2	3	4	5
⑭ 配偶者の子育てへの協力	1	2	3	4	5
⑮ 子育てに対する自信	1	2	3	4	5

⑯ 育児書どおりにならない	1	2	3	4	5
⑰ 子育てと自分の生きがいや仕事との関係	1	2	3	4	5
⑱ 自分の話し相手や相談相手	1	2	3	4	5
⑲ 自分の時間、心のゆとり	1	2	3	4	5
⑳ 自分の健康	1	2	3	4	5
㉑ その他（ ）	1	2	3	4	5

問 17 宛名のお子さまを育てるうえで、日頃気になることを、どこにまたは誰に相談していますか。(○は3つまで)

1. 保健福祉センター子どもはぐくみ室
2. 児童福祉センター
3. 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）
4. 児童館
5. 宛名のお子さまやその兄弟姉妹が通っている学校・幼稚園・保育施設・療育施設等
6. こどもみらい館
7. 民生委員・児童委員、主任児童委員
8. 医療機関
9. 配偶者・パートナー
10. 祖父母等の親族
11. 友人や近隣の住民
12. 職場の同僚
13. 子育てサークル等の仲間
14. 幼稚園・保育施設・療育施設等や学校の保護者仲間
15. 電話相談機関
16. インターネットの相談・質問サイト
17. その他（ ）
18. 相談相手がいない



問 18 子育てに関する情報の入手方法を、行政と民間のそれぞれでご回答ください。(○はそれぞれ2つまで)

	入手方法
① 行政	1. 市民しんぶん 2. 京都市のホームページ（京都市情報館や各区・支所子ども支援センターのHP） 3. 京都市公式ソーシャルメディア（twitter、YouTube、Facebook、アプリ） 4. 京都市子育てアプリ「京都はぐくみアプリ」 5. 京都市が発行する子育て応援パンフレット 6. 保健福祉センター子どもはぐくみ室の発行物等 7. 児童福祉センター（児童相談所・発達相談所） 8. こどもみらい館の発行物等 9. 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場） 10. 親と子のこころのほっとライン 11. 児童館の発行物等 12. 宛名のお子さまやその兄弟姉妹が通っている学校・幼稚園・保育施設・療育施設等 13. 11以外の学校・幼稚園・保育施設・療育施設等 14. その他（ ）

② 民間	1. 民生委員・児童委員、主任児童委員 2. 電話相談機関 3. 医療機関 4. 配偶者・パートナー 5. 祖父母等の親族 6. 友人や近隣の住民 7. 職場の同僚 8. 子育てサークル等の仲間 9. 幼稚園・保育施設等や学校の保護者仲間 10. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等 11. インターネットの子育て情報サイト 12. その他 ()
---------	--

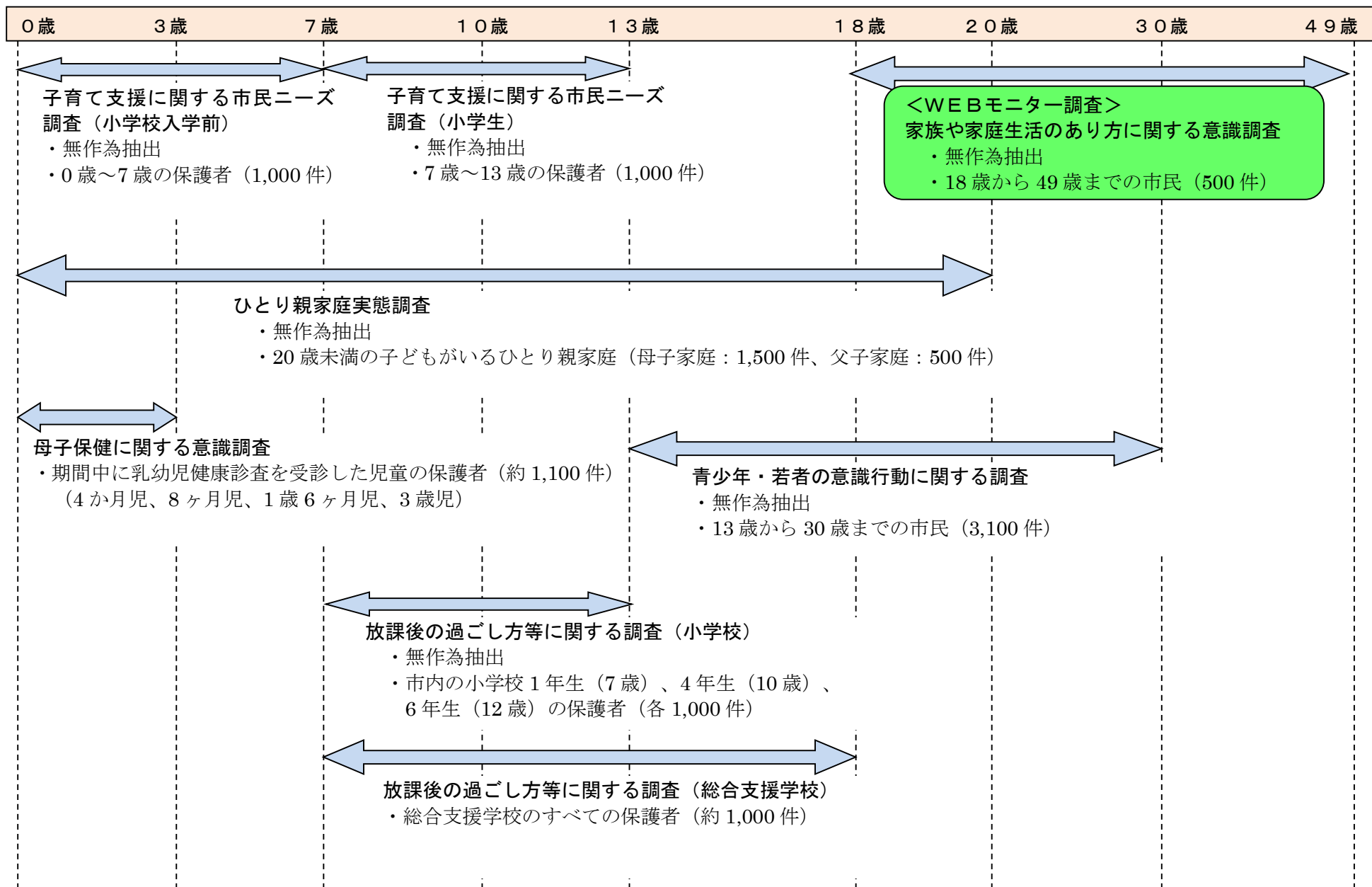
アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました！

調査名	令和 5 年		平成 3 0 年	
	配布数・回収数	設問数	配布数・回収数	設問数
1 子育て支援に関する市民ニーズ調査	市内在住の未就学児の保護者			
	配布数：1,000 件 回収数：400 件 (40%)	50 問程度	配布数：6,500 件 回収数：3,191 件 (49.1%)	95 問
	市内在住の小学生の保護者			
	配布数：1,000 件 回収数：400 件 (40%)	25 問程度	配布数：6,500 件 回収数：3,202 件 (49.3%)	66 問
2 家族や家庭生活のあり方に関する意識調査 (※ 1)	市内在住の 18 歳から 49 歳までの市民			
	配布数：500 件 回収数：400 件 (80%)	20 問程度	配布数：6,500 件 回収数：1,866 件 (28.7%)	69 問
3 ひとり親家庭実態調査	市内在住の父・母子世帯			
	配布数：2,000 件 (母子 1,500 件、父子 500 件) 回収数：400 件 (20%)	25 問程度	配布数：5,000 件 (母子 4,000 件、父子 1,000 件) 回収数：1,272 件 (25.4%)	82 問
4 母子保健に関する意識調査	乳幼児健診を受診した児童の保護者			
	配布数：1,100 件 回収数：400 件 (37%)	30 問程度	配布数：3,162 件 回収数：1,327 件 (42%)	52 問
5 青少年・若者の意識行動に関する調査 (※ 2)	市内在住の 13 歳～18 歳の保護者			
			配布数：2,500 件 回収数：639 件 (25.6%)	17 問
	市内在住のおおむね 13～30 歳			
	配布数：3,100 件 回収数：400 件 (13%)	25 問程度	配布数：4,000 件 回収数：754 件 (18.9%)	71 問
6 放課後の過ごし方等に関する調査	小 1、4、6 年生の保護者			
	配布数：各 1,000 件 回収数：各 400 件 (40%)	20 問程度	配布数：31,696 件 回収数：14,218 (44.9%)	20 問
	総合支援学校の保護者			
	配布数：全保護者 回収数：400 件 (36%)	15 問程度	配布数：全保護者 (1,133 件) 回収数：475 件 (41.9%)	18 問

(※ 1) 対象となる年代の考え方の傾向を知ることが目的であるため、WEBモニター調査を実施する。

(※ 2) 前回調査において、保護者と本人に対する設問が重複していた等の理由により、今回は本人のみに調査を実施する。

令和5年度に実施する調査の関係性



家族や家庭生活のあり方に関する意識調査(案) ※前回調査項目との比較

資料3-2

	項 番	調査項目	調査票	
			今 回	前 回
宛名の本人の状況	問1	性別と年齢		問1
	問2	居住している地域（行政区等）		問2
	問3	同居家族		
	問4	就労形態		問3
		最終学歴	削除	問4
		小学生の頃の親との勉学取組状況	削除	問5-1
		塾通いの有無	削除	問5-2
		学校以外の活動	削除	問5-3
		学校の成績	削除	問5-4
	問5	世帯の1年間の可処分所得		問6
		同居家族の続柄・就労形態・年齢・健康状態・心身の状況	削除	問7
		小学6年生頃の同居家族	削除	問8
		小学6年生頃に親や保護者と遊ぶ頻度	削除	問9
		小学6年生頃に親や保護者と食事をする頻度	削除	問10
結婚	問6-1	結婚の有無		問15-1
		結婚相手との出会い	削除	問15-2
		結婚を決めたきっかけ	削除	問15-3
		新生活での困りごと	削除	問15-4
	問6-2	将来の結婚希望		問15-5
	問6-3	結婚希望年齢		問15-6
	問6-4	結婚しない（したくない）理由		問15-7
		結婚生活の「良いこと」の有無	削除	問16-1
		結婚生活の「良いこと」の具体的な内容	削除	問16-2
		独身生活の「良いこと」の有無	削除	問17-1
		独身生活の「良いこと」の具体的な内容	削除	問17-2
		独身生活の心配や不安	削除	問18
		結婚生活の心配や不安	削除	問19
		結婚生活で失いたくないもの	削除	問20
	問7	家族や家庭に関する考え方		問21
		結婚や出産、仕事に関する考え方	削除	問22
		結婚しない人や高齢結婚の理由や原因	削除	問23
		結婚の機会を増やすための行政支援に対する考え方	削除	問24
		結婚の機会を増やすために必要な行政支援	削除	問25
出産	問8	子どもの人数		問26-1
	問9	子どもの予定人数		問26-2
	問10	理想の子どもの人数		問27
	問11	子どもの人数の現実と理想		問28
	問12	子どもを持たない理由		問29-1
	問13	子どもの人数が理想より少ない理由		問29-2
		理想の子どもの人数に近づけるために最低限必要なもの	削除	問30
		理想の子どもの人数が2人以上の理由	削除	問31
		出産後の実家との関わり方	削除	問32-1
		実家との理想的な距離	削除	問32-2
少子化		少子化が社会に与える影響	削除	問11
		出生率が低い主な原因	削除	問12
		出生率上昇必要性の有無	削除	問13
	問14	行政施策等による少子化対策の有効性①		問14-1
		行政施策等による少子化対策の有効性②	削除	問14-2

	項 番	調査項目	調査票	
			今 回	前 回
真のワーク・ライフ・バランス		「真のワーク・ライフ・バランス」を知っているか	削除	問33
		真のワーク・ライフ・バランスが取れているか	削除	問34-1
		真のワーク・ライフ・バランスが取れていない理由	削除	問34-2
		小学生以下の子育てや家族の介護の有無	削除	問35-1
		子育てに対する負担	削除	問35-2
		介護に対する負担	削除	問35-3
		子どもと一緒に過ごす時間の有無	削除	問35-4
		子どもと一緒に過ごす時間が取れない理由	削除	問35-5
		結婚前後の仕事の状況（本人・パートナー）	削除	問36
		出産を機に仕事を辞めた経験	削除	問37-1
		出産を機に仕事を辞めた理由	削除	問37-2
		出産を機に仕事を辞めた後に、再度働き始めたか	削除	問37-3
		出産を機に仕事を辞めた後に、再度働き始めた理由	削除	問37-4
		出産を機に仕事を辞めようと思うか	削除	問37-5
		出産を機に仕事を辞めようと思う理由	削除	問37-6
		真のワーク・ライフ・バランス実現のために企業等に取り組んでほしいこと	削除	問38
		真のワーク・ライフ・バランスを推進する企業等について思うこと	削除	問39
		真のワーク・ライフ・バランスの実現のために国や京都市に何を期待するか	削除	問40
		生活の中で、最も重要な価値観	削除	問41
		結婚や出産後も京都市に住み続けたいか	削除	問42-1
		結婚や出産後も京都市に住み続けたい（住み続けたくない）理由	削除	問42-2
		出産・子育てのために、行政に求めること（自由記述あり）	削除	問43
			今回 17	前回 69

ひとり親家庭に関する実態調査(案) ※前回調査項目との比較

	項 番	調査項目	調査票	
			今 回	前 回
宛名の本人や世帯・ 家庭の状況	問1	母子家庭・父子家庭該当の有無		問1
		生年月	削除	問2
	問2	子どもの年齢や学年、同居・別居状況と人数		問3
	問3	世帯の人数		問4
		同居家族等	削除	問5
		気持ちやからだの調子	削除	問6
		最終学歴	削除	問7
ひとり親家庭になっ た時の状況		ひとり親家庭になった時の年齢	削除	問8
		前配偶者との婚姻期間	削除	問9
		ひとり親家庭になった理由	削除	問10-1
		離婚を決意した主な要因	削除	問10-2
		ひとり親になったときの仕事の状況	削除	問11-1
		仕事を辞めた理由	削除	問11-2
現在の仕事	問4-1	収入を伴う仕事の有無		問12-1
		現在の仕事の在籍年数	削除	問12-2
	問4-2	就労形態		問12-3
		仕事の種類	削除	問12-4
		勤務先の規模	削除	問12-5
	問4-3	勤務時間		問12-6
	問4-4	仕事上の悩み		問12-7
		転職希望	削除	問12-8
		転職する場合の希望（就労形態、仕事の種類）	削除	問12-9
	問5	収入を伴う仕事をしていない理由		問13-1
		就職希望	削除	問13-2
		就職する場合の希望（就労形態、仕事の種類、情報収集方法）	削除	問13-3
資格や技能	問6	持っている資格や技能、今後取りたい資格や技能		問14
現在の住まい		住宅の種類	削除	問15
		現住居への入居時期はひとり親家庭になる前か後か	削除	問16
		公営住宅への転居希望有無	削除	問17
世帯収入状況・生活 費	問7	最も多い世帯収入、その他の収入		問18
		1年間の総収入等	削除	問19
		世帯の月平均の生活費	削除	問20
		世帯の生活費の中で、支出額の多いもの	削除	問21

	項 番	調査項目	調査票	
			今 回	前 回
子育てや教育	問8	離婚した配偶者との養育費に関する取り決め		問22
	問9-1	養育費が取り決めどおり行われているか		問23-1
	問9-2	養育費の月額と対象となる子どもの人数		問23-2
	問10	離婚した配偶者との面会交流に関する取り決め		問24
	問11-1	面会交流の状況		問25-1
	問11-2	面会交流の頻度		問25-2
		ひとり親家庭になった直後の気持ち	削除	問26
		ひとり親家庭になった直後の生活状況	削除	問27
		子どもの進学希望	削除	問28
	問12	子どもについての悩み		問29
		子どもの昼間の預け先 ※小学校入学前の子ども	削除	問30
		子どもと遊ぶ頻度 ※小学校入学前～小学6年生の子ども	削除	問31
		小学校の放課後長期休暇中の子どもの預け先 ※小学1年生～3年生	削除	問32
		小学校の放課後長期休暇中の子どもの預け先 ※小学4年生～6年生	削除	問33
		塾や習い事 ※小学1年生～高校3年生	削除	問34
		塾や習い事の種類、月謝の額	削除	問35
		京都市の学習支援を知っているか	削除	問36-1
		京都市の学習支援の利用有無	削除	問36-2
		京都市の学習支援の利用希望	削除	問36-3
		京都市の学習支援を利用したくない理由	削除	問36-4
		子どもの学校の成績	削除	問37
		子どもの学校以外の活動	削除	問38
		子どもの勉強等を見る頻度	削除	問39-1
		子どもの勉強を見ない理由	削除	問39-2
		子どもの様子	削除	問40
		子どもの朝食・夕食の頻度	削除	問41-1
		子どもと一緒に朝食・夕食を食べる頻度	削除	問41-2
		子どもの夕食を作る頻度	削除	問42-1
		自宅で調理しない場合の食事内容	削除	問42-2
		子育てにかけける時間は優先すべきと考えるか	削除	問43-1
		子育てにかけけるお金は優先すべきと考えるか	削除	問43-2
		家族や親せき以外で、日頃子どもを見てもらえる人	削除	問44
日頃の悩みや相談事	問13	ひとり親家庭になった当時困ったこと、現在困っていること		問45
		ひとり親家庭になった当時困ったことを相談した相手、現在相談できる相手	削除	問46
		悩み事を相談した公の機関等	削除	問47
現在の福祉施策等		知っている・利用したことのある制度や施策	削除	問48
	問14-1	京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすを知っているか		問49-1
	問14-2	京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすの事業内容や利用の有無		問49-2
	問14-3	京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすで、ひとり親家庭を対象としたイベント参加希望の有無		問49-3
	問14-4	参加したくない理由		問49-4
行政施策等		京都市についての実感	削除	問50
		子育てをするうえで、近所・地域に期待すること	削除	問51
	問15	自身の生活で、最も重要な価値観		問52
	問16	ひとり親家庭が自立・安定を図るため、市や国に要望したいこと		問53
	問17	ひとり親家庭が自立・安定を図るため、市や国に要望したいことについての意見		問54
		今まで最もつらかったこと、それを乗り越えるための手段（自由記述）	削除	問55

子育て支援に関する市民ニーズ調査【小学生の保護者】(案) ※前回調査項目との比較

	項 番	調査項目	調査票	
			今 回	前 回
子どもと家族の状況	問1	宛名の子どもの生年月		問1
	問2	居住している地域（行政区等）		問2
	問3	家族・子どもの数		問3
	問4	調査票の記入者		問4
	問5-1	同居・近居の状況		問5-1
	問5-2	父母の年齢		問5-2
	問6	看護・介護等が必要な家族		問6
	問7	世帯の1年間の可処分所得		問7
		子育てにかかる時間の優先度	削除	問8-1
		子育てにかかるお金の優先度	削除	問8-2
	問8	子育てにかかるひと月の費用		問8-3
	問9	子どもを預けることができる親族・知人の有無		問9-1
		親族に子どもを預けるに当たって心配な点	削除	問9-2
		知人に子どもを預けるに当たって心配な点	削除	問9-3
	問10	育児や家事等に主に関わっている者		問10
父母の就労状況	問11-1	父母の就労状況		問11-1
	問11-2	フルタイムまたはパートタイム、アルバイト等への転換希望		問11-2
	問11-3	就労していない理由（父母別）		問11-3
	問11-4	未就労の父母の就労希望		問11-4
宛名の子どもの状況		学校以外の活動	削除	問12
		学校の成績	削除	問13
		子どもの様子	削除	問14
病気・病後時の対応	問12-1	子どもの病気やけがで学校を休んだことの有無		問15-1
	問12-2	子どもの病気やけがで学校を休んだ場合の対応方法及びその日数		問15-2
	問12-3	病児・病後児のための保育事業等の利用希望及びその日数		問15-3
	問12-4	望ましいと思う病児・病後児のための事業の形態		問15-4
	問12-5	病児・病後児のための事業を利用しなかった理由		問15-5
		仕事を休んで子どもを看護することができなかった理由	削除	問15-6
宿泊を伴わない日中の一時預かりの利用	問13-1	保護者の私用、通院、不定期の就労等を理由とした、宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の利用の有無及びその日数		問16-1
	問13-2	宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等を利用していない理由		問16-2
	問14-1	宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の利用希望の有無及び利用希望日数		問17-1
	問14-2	望ましいと思う宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の形態		問17-2
宿泊を伴う一時預かりの利用	問15-1	保護者の用事（冠婚葬祭、病気等）により、家族以外の者に泊りがけで預ける必要が生じたことの有無		問18-1
	問15-2	家族以外の者に泊りがけで預ける必要が生じた日数（対処方法別）		問18-2
	問15-3	親族・知人に預けた場合の対応の困難度		問18-3
ファミリーサポート事業の利用		ファミリーサポート事業の利用の有無	削除	問19-1
		ファミリーサポート事業の利用目的	削除	問19-2
		ファミリーサポート事業の利用回数及び利用希望回数	削除	問19-3
		ファミリーサポート事業を利用していない理由	削除	問19-4
		ファミリーサポート事業の今後の利用希望	削除	問19-5

	項 番	調査項目	調査票	
			今 回	前 回
子育て支援・相談など		子育てをしている今の気持ち	削除	問20
		子育てをしていて「楽しい」「良かった」と感じる事	削除	問21
	問16	子育てをしていて日頃不安に感じる事		問22
	問17	子育てをしていて日頃感じる不安や悩みを相談する機関・人		問23
		子どもと遊ぶ機会等の頻度	削除	問24
		父親が子育てに関わりづらい理由	削除	問25
		子育てと仕事の両立を支援するために社会全体で取り組んでほしい制度や支援策	削除	問26
		朝食・夕食の状況	削除	問27-1
		朝食・夕食を一緒に食べる人	削除	問27-2
		家庭での料理の頻度	削除	問28-1
		自宅で調理しない場合の食事内容	削除	問28-2
		かかりつけ医の有無	削除	問29
		休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関の認知度	削除	問30
	問18	子育てに関する情報の入手方法		問31
		子育て世帯向け事業への参加の有無	削除	問32-1
		よく参加する子育て世帯向け事業	削除	問32-2
		参加している又は今後参加したいと思う子育て世帯向け事業	削除	問32-3
		自身の子育てが地域の人に支えられていると実感しているか	削除	問33
		子育てに関して近所や地域の人々に期待すること	削除	問34
		「子どもを共に育む京都市民憲章」の認知度及び憲章の実践状況	削除	問35
		京都市における住みやすさ	削除	問36
		京都市における子育てのしやすさ	削除	問37
		子どもを健やかに育てるために行政に期待すること	削除	問38
		生活において最重要視していること	削除	問39
		京都市の子ども・子育て支援に関する住民実感	削除	問40
		行政施策や社会制度のあり方に関する希望及び意見（自由記述）	削除	問41
			今回 30	前回 66